

3歳からの (キャップ)

CAP

ワークショップ



子どもが暴力から自分を守るための
人権教育プログラム

CAP では子どもを取り巻く暴力（いじめ、誘拐、虐待など）から自分で自分の身を守るためのプログラムです。子ども達に「自分の大切さ」を教え、一人ひとりが本来持っている力を引き出します。子どもへの暴力は小さな子どもが標的になるケースが多く、幼児期から学ぶことが有効です。

子どもワーク

★全2日間 定員15名 交流室3・4

3歳～就学前のお子さま <small>※子どもさんが参加される場合は必ず保護者（大人ワークショップ）の参加をお願いします。</small>	11/23 (土・祝) 13:30 ~15:00	●子どもの権利 ~安心・自信・自由~ ●いじめロールプレイ ●誘拐ロールプレイ	11/24 (日) 13:30 ~14:00	●性暴力 ロールプレイ ★保護者は別室で待機
---	--	--	--	----------------------------------

おとなワーク

★1日のみ 定員30名 交流室1AB

子どもに関わる大人の方 保護者、祖父母 CAPに関心のある方 (大人の方のみの参加も大歓迎！)	11/23 (土・祝) 13:30 ~15:00	●子どもへの暴力とは CAPについて ロールプレイの実演等
---	--	-------------------------------------



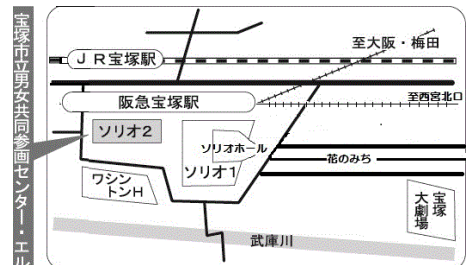
人形劇で怖がらせることなく
楽しく学べます♪

- 場 所 宝塚市立男女共同参画センター
- 保 育 10人（1歳～就学前まで）
11月23日のみ
無料・要予約・先着順
- 持ち物 お茶又はお水（お子様の水分補給用）
- 参加費 無 料
- 講 師 NPO法人女性と子どものエンパワメント関西スタッフ
- 申込み 10月3日(木) 9:00～
電話・窓口で受付 *先着順*

主催・お申込み 宝塚市立男女共同参画センター・エル

電話：0797-86-4006

宝塚市指定管理者
NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西
宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階
電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424
<https://www.takarazuka-ell.jp/>



*申し込みにあたってお預かりする個人情報は本講座以外の目的で使用することはありません。



子どもへの暴力は

C A P キャップ

Child Assault Prevention
子どもへの 暴力 防止

いじめ

虐待

痴漢

誘拐

などがあります。



CAPワークショップでは

子どもへの暴力に対して具体的にどう対処できるのかを、寸劇（ロールプレイ）やディスカッション（子どもとのやりとり）を交えながら、参加する子どもたちと一緒に考え、子どもが自分で「自分を守る力」を身につけます。

従来の「～してはいけません」式の危険防止教育とは基本的に異なり、子ども自身にできることを具体的に教えます。

子ども達に「自分の大切さ」を教え、一人ひとりが本来持っている力を引き出す人権教育プログラムです。



自分を主張する

（自分を守るために
立ちあがる）

仲間同士の助け合い

（他人の権利を守るために
立ちあがる）

信頼できる

大人に話す



大人ワークショップでは

子どものいじめ／虐待を取り巻く特有の問題について、子どもをエンパワーすることの重要性、子どもを援助しようとする際に役立つ技術、子どもへの対応の仕方などをお話します。子どもワークで実施するロールプレイも実演します。



CAPの歴史

- 1978年 アメリカ・オハイヨ州コロンバスの強姦救援センターから誕生
- 1995年 日本で最初のCAPプログラムを実施する専門家（CAP スペシャリスト）養成講座が開催される。
- 2018年 宝塚市内全ての小学校3年生又は4年生を対象にCAPが実施される。

